



謹賀新年



第19期栄東連合町内会 役員一同

♪「秀峰手稲を明け暮れ仰ぎ 蛍雪(けいせつ)積みてここに幾年」

昨年、開校120年を迎えた栄小学校の校歌です。

新春に仰ぎ見る雪化粧に包まれた手稲山は神々しく、先人も眺めたであろう札幌の原風景であり慈母ですが、大自然は時に災禍の仕打ちをする厳父となります。

先達は厳しい生活の中で郷土愛と発展を優先に夢と希望の礎を後進に継承してきました。我が時代もコロナ禍の中で昨夏の酷暑と頻発する悲惨な災害体験などを教訓に地域が連携し、弱者に寄り添う事業活動を目指して微力ながら一步ずつ邁進しているところです。

令和4年は、「災い転じて福となす」を合言葉に「住み心地の良いまちづくり」に想いを馳せながら、38町内会・自治会、そして栄東地区団体の皆様と手を携えて新たな事業にも挑戦してまいります。

どうか、皆様一人ひとりの気軽なご参加により、ご近所との輪を広げて頂き、ご活動の中でお気づきの点はお声をお寄せ願います。

結びに、皆様にとりまして、本年が災禍なく平穏で希望に満ちた笑顔あふれる一年となりますよう心からお祈り申し上げ、栄東連合町内会役員一同のご挨拶といたします。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

--令和3年12月11日(土)--

災害に備え、

円滑な避難所運営を目指せ！



実際の災害を想定した避難所運営を学ぶ防災研修会が、栄東連合町内会防火防犯部（中谷暁生部長）の主催で、開かれました。この研修会は、北海道胆振東部地震の教訓を活かし、町内会の参加による円滑な避難所運営を目指すものです。

この日は、中谷部長から想定する訓練要領を説明し、現在作成中の運営マニュアルの内容を学びました。また、どのように迅速に各世帯ごとの避難スペースを割り振るかなどの意見交換も行いました。こうした方法論は市のマニュアルにはありません。事前に開設方法などを熟知し、方法を確立しておく必要があるものです。参加者の皆さんは真剣に受け止めながら活発に質問・意見を出していました。

こうした取り組みの積み重ねで、いざというときの備えを万全に、栄東地区の安全安心な暮らしが守られていくと言えましょう。

--令和3年12月14日(火)--

心も体もすっきり！



栄東で楽しく演歌体操

栄東連合町内会女性部では、昔懐かしい演歌を聞きながら、楽しく体操を行う「演歌体操教室」を日の丸会館で開催しました。

講師は、一般財団法人札幌市スポーツ協会指導員の大高一郎さんです。演歌の小節ごとに実演を見ながら振付を練習したのちに全員で通しで体操を行いました。講師の巧みな話術で皆さん笑顔が絶えずに、楽しく体を動かすことができました。心も体もすっきりです。

楽しく、無理をせず、できる範囲で体操するのが演歌体操の真骨頂です。心地よい汗に参加者の皆さんは、大満足です。この体操は、令和4年3月まで、毎月1回実施する予定です。

※三密回避のため、人数を限定して実施しています。好評につき、今年度開催分の申込受付はすでに終了しています。



▲ズンドコ節の曲に合わせて体を動かす参加者の皆さん

佐藤昌美・栄南町内会長が防犯功労表彰受賞

このほど、佐藤昌美・栄南町内会長が、札幌方面防犯協会連合会長及び北海道警察本部長より、防犯功労表彰を受賞されました。同会長は、昭和51年から子ども会活動に従事し、平成6年からは青少年育成委員を20年以上務められたほか、平成24年から現在に至るまで、栄東地域安全活動推進委員や栄東地区防犯パトロール隊（青色回転装着車両従事者）として地域の防犯活動に尽力されてきました。こうした青少年の見守りや健全育成と、防犯活動に積極的かつ献身的に取り組む、地域の安全確保に果たしたその役割は多大であり、今回の表彰に至ったものです。長年の功績に対しまして、この場を借りてお礼申し上げます。受賞おめでとうございます。

